



令和8年4月23日

担当課	指令課
担当者	坂口・谷口
電話	073-422-0119
内線	8381・8392

Live119 運用開始から1年 ～映像共有で、より迅速・的確な消防・救急対応へ～

和歌山広域消防指令センターでは、令和7年4月1日から、スマートフォンによる119番通報者に対し、動画（映像）の送信を依頼することで、現場の状況をリアルタイムで確認できる「Live119」の運用を開始しました。

このたび、運用開始から1年が経過しましたので、その運用実績についてお知らせします。

【Live119の運用開始から1年を経過した実績は？】

和歌山市、岩出市、紀の川市、海南市、有田市、紀美野町（5市1町）からの119番通報を受け付ける和歌山広域消防指令センターでは、令和7年度、火災・救助・救急などの通報を約3万件受け付け、その内215件の通報者から現場映像を受信しました。



ライブ119の活用状況					
	火災	救助	救急	その他	合計
指令センター全体	48	78	80	9	215
内 和歌山市の件数	26	47	46	4	123

【どんな場合に通報者に映像送信を依頼するか？】

- 1 急病やケガの状況を正確に知りたいとき
意識はあるか・呼吸はあるか・出血の量など
- 2 事故や災害現場の状況を正確に知りたいとき
交通事故で車の損傷・火災の広がり具合・倒壊や落下物等の危険箇所など
- 3 通報者が言葉で説明するのが難しいとき
パニックでうまく話せない・周囲が騒がしくて通話しづらい・説明が難しいなど



和びっぴとちゃん

【従来の119番通報に比べて効果は？】

- 1 通報時、より具体的に口頭指導が行えるようになった。
- 2 通報者と同じ視点でリアルタイムに現場状況が確認でき、正確な情報収集が可能となった。
- 3 出動途上の隊員が映像を確認でき、迅速かつ効果的な消防・救急活動が行えるようになった。

【和歌山市民の皆様方へのお願い】

和歌山広域消防指令センターにおいては、今後も119番通報の際、指令センター員が通報内容から映像送信が必要と判断した場合、通報者の皆様方に映像提供の依頼をさせていただきます。通信料は、通報者様のご負担となりますが、迅速な消防・救急活動につなげることができまので、ご協力をよろしくお願いいたします。